

平成29年度 協働のまちづくりの推進に関する施策の実施状況

1 啓発活動及び人材育成の推進

◆新採用職員研修

開催日時：平成29年4月6日（木）15：00～16：30

受講者：平成29年度新採用職員15名

講師：自治振興課職員

◆自治委員研修

開催日時：平成30年1月25日（木）17：00～18：30

受講者：自治委員及び市職員86名

講師：別府市長及び岐阜県高山市協働推進課職員

◆協働推進員研修

開催日時：平成30年1月26日（金）9：30～11：00

受講者：各課協働推進員43名

講師：岐阜県高山市協働推進課職員

2 市民と市の相互理解の推進

◆市長と未来を語ろう～ひとまもり・まちまもり懇談会～

・平成29年4月～12月に市内17地区で開催

・参加者数は約1,200人

・市長による市政報告の後、参加者との懇談会

◆ホームページに委員会や研修・講座の開催状況を掲載

3 体制づくりと支援策の推進 ・ 4 環境整備の推進

◆別府市協働のまちづくり事業補助金

・平成28年度に申請、採択された市民提案型事業3事業、行政提案型事業4事業が実施され、10月に中間報告会、3月に成果発表会を実施。

◆ひとまもり・まちまもり自治区形成事業

・中学校区程度の自治会が連携し、自治区を形成（中規模多機能自治区）

・地域で共通する課題を解決するための取組みを支援（財政的支援）

・自治振興課職員が地区担当者となって、ひとまもり・まちまもり自治区形成事業の円滑な実施を支援（人的支援）

・6月に要綱を制定し、自治区ごとに説明会を実施。

・7つの自治区のうち、3自治区は中学校区単位で事業を実施、小学校区単位で事業を実施したのは4自治区。

【主な事業】

地域の安心・安全をまもる事業

⇒防火パトロール隊の結成、AEDの整備

歴史、伝統、文化、産業を磨き又は継承する事業

⇒東山太鼓の技術向上・交流、共同温泉の大規模清掃

地域資源をいかす事業

⇒鬼の岩屋古墳を活用したまちづくり

美しいまちをつくる事業

⇒啓発看板の設置、清掃道具の整備・活用

など

【実施を通じて見えた課題】

自治区内の連携

地域の課題の共有

制度の趣旨の理解度

5 取組の評価や見直しの推進

◆平成28年度協働のまちづくりの推進に関する施策の実施状況に関する答申書

◆市町村とNPOとの協働施策調査結果

・平成29年度 件数：76件、支出額 57,865千円

・平成28年度 件数：91件、支出額 86,745千円

◆協働のまちづくり事業成果発表会での講評

・開催日：平成30年2月26日（月）

・講評者：別府市協働のまちづくり事業協議会 福谷会長